

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明：～年～月 から ～年～月まで

2013年9月27日～2013年10月30日まで

Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○member

25人

Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例：○○市ボランティア団体等

文京区教育委員会 文京区社会福祉協議会 東京商工会議所文京支部  
東京ケーブルネットワーク

Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら one hundred dollar

4000 DOLLAR

Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、0にしてください

0

In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目（もしあれば）

説明：

Who is benefited? 誰の為に？

説明：活動エリアに住み暮らす人々 人

東京都文京区エリアの高校に通う学生 74 名

学校関係者 9 名

保護者 18 名

## Objective 目的

説明：(例 1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識を変革を促し、前向きな変化を創り出すため

若い世代にリーダーシップの大切さ教え、人の話を聴く力、自分の意見を発信する力を学ぶことで、今後の国際社会の中で社会人になる前の段階で教育機関だけではできない意識改革を行う。

## Overview 概要

説明：必ず結果と合致しているはず

高校生に 2 つの社会問題を事前に与え 1 ヶ月間ネット上で議論する。  
ハーバード大学出身の講師にリーダーシップというテーマの講演を行う。  
チーム分けした高校生が壇上で 30 分間のディスカッションを行う。

## Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

社会問題を真剣に考えることで、人間性と創造性をレベルアップすることが出来た。  
基調講演により、リーダーシップの必要性を伝えることが出来た。  
登壇し限られた時間の中で発言することで、リーダーとして必要な話し方、  
聞き方を学ぶことが出来た。  
発表という形で自分の考えを持つことを学ぶことが出来た。

#### Actions Taken 行動

説明：

FACEBOOK を用いて事前テーマの提供  
講師によるグローバル社会で活躍できるための講演  
事前勉強会の開催  
4校、6名ずつで30分にわたるディスカッションの開催

#### Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか？  
達成できなかった部分は、何か？  
それは、なぜか？その改善策は？

参加者の数の少なさ  
学校関係者との協力体制の強化  
登壇形式以外でのディスカッションの場の提供

Objectives, Planning, Finance and Execution

目的、計画、財務、実施

What were the objectives of this program?

このプログラムの目的は？

高校生にリーダーシップの大切さを伝える。

How does this program align to the JCI Plan of Action?

この事業は、どのように JCI の活動計画と合っていますか？

国際人として世界平和のためのコミュニケーション方法を伝える。

Was the budget an effective guide for the financial management of the project?

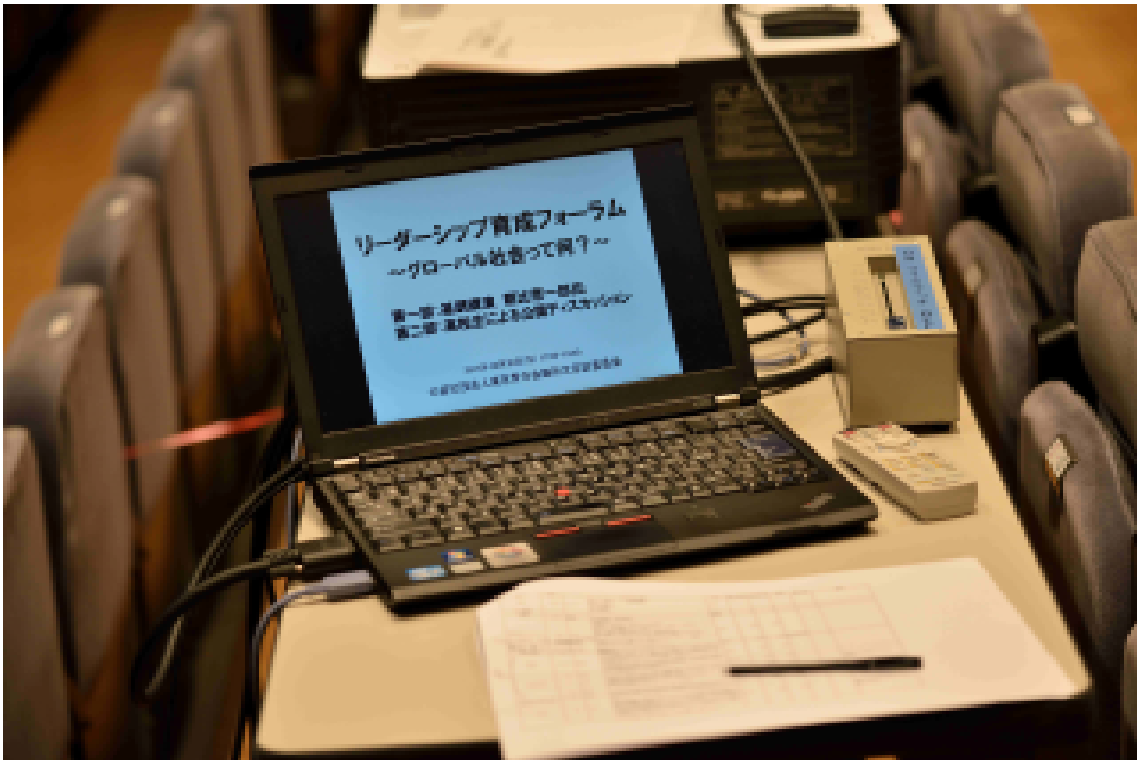
予算は事業の財務管理の為に効果的なガイドになりましたか？

主に、会場費、講師関係費、オープニング映像に財源を確保した。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は JCI のミッションとヴィジョンを推進しましたか？

高校生という世代に対して、環境問題や英語教育というものを題材に議論することで、自分の意見を述べなければいけないという積極的な考え方の推奨と、逆に人の意見を聞くという能動的な発想を学び、学校教育だけでは難しい、インターナショナル学校の生徒との交わりの中で今後の国際社会の中で進んでいくために何を学ぶかということを進めた。



当日プログラム



委員長による趣旨説明



文京区長による挨拶

ここから、未来を切り拓く  
リーダーが生まれる

take action



# Leadership

## リーダーシップ

### 育成フォーラム

～グローバル社会って何?～

入場  
無料

2013.10.30.Wed 17:00～19:00 (17:30開場)

文京シビックホール小ホール 文京区春日1-16-21

お問い合わせ | 090-8027-8110 (受付) | 080-4668-9733 (申込) |  
leadership.bunkyo@gmail.com

主催: 公益社団法人東京青年会議所 | 協賛: 公益社団法人東京青年会議所文京区協議会 | 後援: 文京区 | 協賛: 株式会社朝比奈 | 共催: 朝比奈株式会社 | 協賛: 朝比奈グループホールディングス株式会社

第一部 17:10～17:30

世界に誇れるこれからの日本、  
そして若者へ

基調講演  
朝比奈 一郎 氏



◆テーマ  
学生のリーダーシップについて  
～ハーバード大学での経験をもとに～

第二部 17:50～18:50

高松節子による公開ディスカッション

グローバル社会と  
日本の課題

開催告知

**Membership Participation** 会員の参加率

By number, how many members were involved in this program?

事業のスタッフは何人？

25名

By percentage, how many members of the Local Organization were involved in this program?

LOMメンバーの参加率は？

5%

Describe the main roles of the participating members in this program

このプログラムで参加しているメンバーの主要な役割を簡潔に記述してください

事前勉強会の設営

高校生に向けての協議テーマの策定

事前協議の管理

学校へのアプローチ

当日のフォーラムの設営



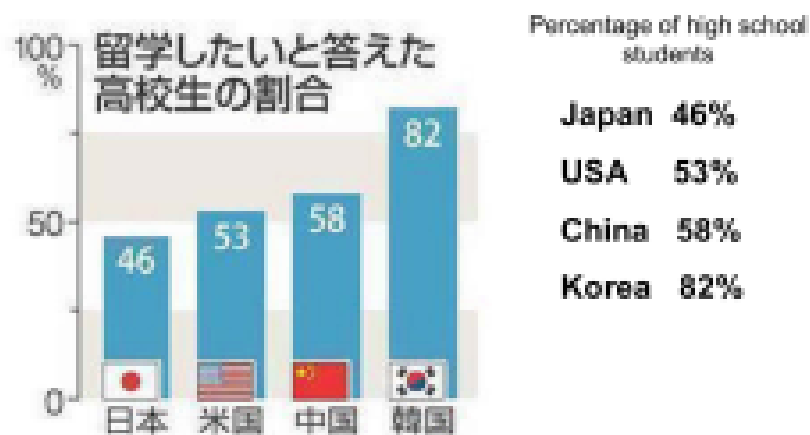


## 開会前リハーサル



講師による基調講演

## Awareness of Study Abroad



- ・ 海外に留学したいと考えている日本の高校生の割合は46%。日米中韓4カ国中で最低。
- ・ 期間では、日本は「1年以上2年未満」が最多だったが、米中韓では「2年以上」が多数を占めた。米中韓は学位取得目的が多いとされ、日本との間で期間の差が出ているとみられる。

(2012.4月調査/日本青少年研究財)

## 留学への意識データ

ページ5

**Skills Developed 習得された技術・能力**

What skills were developed in this program?

どんな技術・能力が、このプログラムで習得されましたか？

自分の意見を考え、まとめ、人に伝えること。

人の意見を聞き、消化し、自分の意見に投影してみること。

Describe the actual community impact produced by this project

このプロジェクトによって発生される実際のコミュニティへの影響を記述してください

話し合う場がインターネット上でも実際の学校の中でも、学校を離れた後にでも対話の方法が変わっていくこと。



ディスカッションの様子



ディスカッションの様子



ディスカッションの様子



ディスカッションの様子

## Impact on Participants 参加者への影響

What was the intended impact on the participants?

参加者への意図された影響は、何でしたか？

普段接することのない他校の生徒と観衆の前に討論するという緊張感と経験

Describe the actual impact on the participants.

参加者への実際の影響を記述してください。

インターナショナルの学生も参加していたことにより、日本の教育文化との違いも明るみになり、様々な価値観の中で議論することが出来た。  
結果としてグローバル社会に求められる人材を理解することも出来た。



集合写真

## Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期の影響は、何ですか？

このプロジェクトが各学校で話題になり、共有することで、若い世代がこれからの国に求められる人材について話し合いが進んでいくこと。

What changes would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか？

まだ日本人は自分の意見を伝えるのが得意ではない。

日本人の良い部分を大切にしながらも教育機関とも連携を図り、独自のコミュニケーション方法を見つけていくことも求められる。

